と心掛けています。あとは自分の歌えるメロディを書くということ。楽器を使って作曲をしていると、自分が歌える範囲以上のメロディを作ってしまいがちですからね。そして常にセロニアス・モンクやジョン・コルトレーン、アート・ブレイキー＆ザ・ジャズ・メッセンジャーズなど、大好きなプレイヤーへのリスペクトを忘れないようにしています。

**Q：**レコーディングは順調でしたか？

**高免：**元々２日に分けてレコーディングする予定だったのですが、直前で他のバンドが入ってしまって、急遽１日で全てを録音することになったんです。その上、当日になってスタジオの隣のビルの立て壊し作業で、壁から騒音が聞こえ、レコーディング開始が１時間遅れてしまいました。そういった意味では時間との戦いでしたが、素晴らしいミュージシャンと、エンジニアの西村昴洋くん、そして途中来てくださったエンジニアの内藤克彦さんのお陰で無事に録り終えることが出来、終ってみればあっという間の楽しい、そして独特な緊張感のあるレコーディングでしたね（笑）。

**Q：**お気に入り曲はどれでしょうか？

**高免：**難しいですね。少し前にNYのブルーノートでマッコイ・タイナーのマスター・クラスがあり、参加者の「自分の曲の中でどの曲が一番好きですか？」という質問に対して、彼は「どの曲も自分の子供達のようなもので、どの子が一番好きと決めるのは難しい」と言っていましたが、まさにそんな感じです（笑）。

## 注目のギタリスト

**Q：**ところで現在のNYのジャズ・ギター・シーンはいかがですか？

**高免：**そうですね。ピーター・バーンスタイン、ラッセル・マローン、ポール・ボーレンバック、ジョー・コーン、ジャック・ウィルキンス他の素晴らしい演奏を頻繁に聴くことが出来ますね。他にはシェリル・ベイリー、ベン・モンダー、マイク・モレノ、アダム・ロジャース、ランディ・ナポレオン、ラージュ・ルンド、リオーネル・ルエケ、ジョナサン・クライスバーグ、ウェイン・クランツなどが注目されています。しかも観るたびに確実にレヴェル・アップしているのは本当に驚異的です。

**Q：**高免さんのお薦めはどなたですか？

**高免：**NYを訪れたときに必ず聴きに行って欲しいギタリストを２人挙げるとすると、ソロ・ギターの名手ジーン・バートンシーニです。彼はタイムズスクエアから少し西に行ったところにある“La Madeleine”というレストランで、日曜と月曜に演奏しています。しかもミュージック・チャージはタダなので超お薦め！　もう１人は僕です（笑）。

**Q：**活動の目標や演奏家として大切にしているものは何ですか？

**高免：**もっと自分の音楽を聴いてもらえるように、これまでの活動を続けながらも、場を徐々に広げて行けたらと思っています。NYだけでなく、全米各地のジャズ・フェスティヴァルや、日本でも年２回のペースで演奏出来たらいいですね。そして音楽家として常に正直に自分と向き合い、マイペースに努力を続けていければ最高です。

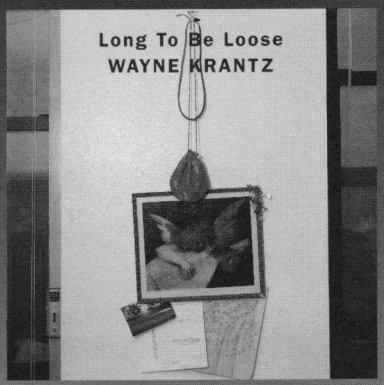
『From Now On』
高免信喜
（What's New）WNCJ-2192
（10月22日発売予定）

▶レコーディングで使用したのは、10年近く愛用しているギブソンES-335。アンプはヘッドにAcoustic Image Clarus SL-R、スピーカーはRaezer's Edge Stealth 12のコンビネーションだ。

**[ツアー・スケジュール]**

10月22日（水）：ニューコンボ（博多）
10月23日（木）：ボルシェ（山口）
10月25日（土）：佐伯区民文化センター（広島）
10月26日（日）：バード（広島）
10月28日（火）：Cookie Jar（岡山）
10月29日（水）：川一銀座倶楽部（鳥取）
10月30日（木）：Great Blue（神戸）
10月31日（金）：東蔵（兵庫県上郡）
11月１日（土）：Jazz On Top（大阪）
11月２日（日）：Swing（名古屋）
11月４日（火）：Le Club Jazz（京都）
11月５日（水）：もっきりや（金沢）
11月６日（木）：Canvas（長野）
11月８日（土）：Tokyo TUC（東京）


WAYNE KRANTZ




『Long To Be Loose』
ロング・トゥー・ビー・ルース
ウェイン・クランツ （1993年録音）

VGDWNF0016 / ￥3,000 (tax in ) / 全10曲収録
日本語ライナー:石沢功治

2008.10.24 ON SALE

『ロング・トゥー・ビー・ルース』はウェイン・クランツが今日に至るまで一貫して展開してきた唯一無二のギター・トリオ・パフォーマンスの、真の門出となった記念すべきアルバムなのである。 ～ライナーノーツより～

ウェイン・クランツ：guitar
リンカーン・ゴーインズ：bass
ザック・ダンジガー：drums

【収録曲】
1. These instrumental pieces were
2. not consciously written about
3. specific people,places,things or ideas
4. (although one began
5. from a little croaking sound
6. a friend's DAT machine makes).
7. What they were written about
8. is something I don't understand yet
9. but I know it when I see it
10. and,hopefully, so will you.

ウェインクランツも配信中!
携帯着うたサービス

EZweb専用
「着うた®」 ■着JAZZ！ ■取り放題
「着うたフル®」着JAZZフル

Y! Keitai
Yahoo!ケータイ専用
「着うた®」着JAZZ！
「着うたフル®」着JAZZ!フル

VEGA VEGA Music Entertainment
ベガ・ミュージックエンタテインメント株式会社
http://www.vme.co.jp
E-mail：vmeinfo@vme.co.jp TEL：042-788-4407